

子どもたちの「即興的なことば」を引き出す教師になる！

教職志望学生×インプロ プロジェクト in三重 学生チーム メンバー募集

子どもたちはほんとうに豊かな発想をもっています。たとえば、子どもたちと遊んでいて、そのアイデアのすごさに驚いたり、笑い転げたり、感動したりしたことはありませんか？ そしてそんなすてきな子どもたちと関わるしごとがしたいと、教師をめざすすてきな学生の皆さんに私はたくさん出会ってきました。

しかし、同時にその皆さんが恐れていることがあります。たとえば、授業をするとき。指導案には「予想される子どもの反応」を書いたりします。予想外のことを子どもが言ってきたらどうしよう…、という恐れはその一つです。

「この子、こんなことを考えているんだ、すごい」「そんなこと全然気づかなかった、おもしろい」。一緒に遊んでいるときには「おっ!」と思っていた子どもたちの「即興的なことば」は、授業になると「えっ!」に変わっていきます。「待って、それどうやって返したらいいの」「また変なこと言って、それ拾ってたら授業が進まない…」というように。

「即興的なことば」をまさに扱っている世界、それが **インプロ** と呼ばれる即興演劇です。いわゆる「演劇」とは異なり、インプロには台本がありません。インプロでは、相手に意識を向けながら、相手とともに物語をその場で紡いでいきます。え、でもなんだか難しそう…。きっと大丈夫です。インプロには、参加者が負担なく表現できるよう工夫が施された「ゲーム」がたくさんあります。その「ゲーム」のなかで、自然にコミュニケーションをとり、他者とともに多様な表現を生み出すことができます。

インプロを学べば「即興的なことば」を引き出す教師になれる。もちろんそんな単純なことではないけれど、インプロが教師をめざす皆さんに教えてくれることはたくさんあるんじゃないか。そんな思いからこのプロジェクトを立ち上げました。教師の世界とインプロの世界とがいかにつながっているのか、一緒に探究しませんか？

園部友里恵（三重大学大学院教育学研究科）

第1期 2023年度 前半

チームで集中的に
インプロを学ぶ



第2期 2023年度 後半

子どもたちと一緒に
インプロを学ぶ



第3期 2024年度

子どもたち対象のインプロ
ワークショップを企画・実践



プロジェクトの目的

- 子どもたちの「即興的なことば」を引き出すことに関心をもつ教職志望学生の皆さんとチームを結成し、インプロのゲームやアクティビティを1年半かけて体験していきます。
- 約1年後には、子どもたちとともにインプロのワークショップに参加する体験、そしてさらにその半年後には、学生の皆さん自身が子どもたち対象のワークショップをデザインしファシリテーションする体験を準備しています。
- インプロを学ぶことを通じて、また、インプロを子どもたちと体験することを通じて、子どもたちの豊かな「即興的なことば」を恐れるのではなくたのしみ、それを引き出せるようになることをめざします。

対象（募集人数: 10名）

このプロジェクトに関心を持っていただける大学生(1~4年生)・教職大学院生(1~2年生)

- ☑ 小学校教員をめざしているかた、または小学生との実践に興味のある教職志望のかた
- ☑ 三重大学近郊の会場での実践に当面参加できるかた
- ☑ インタビューなど、研究面からのご協力いただけるかた
- ☑ 全期にわたって参加可能なかた（4年生・院2年生は、第2期（～2023年度）まで）
- ☑ メールでのやりとりが可能なかた

スケジュール

【2023年度】

事前

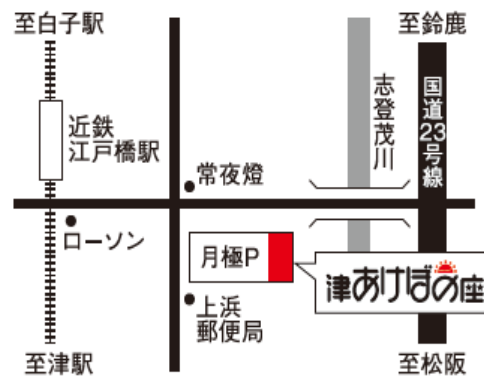
- ▶ **事前説明会**
4/22(土) 14:00~15:00 @Zoom
- ▶ **事前インタビュー（個別）**
5月、ご希望の日程で40~50分程度
@対面(三重大学またはご希望の場所) またはオンライン



第1期

- ▶ **インプロワークショップ**
6/10(土)、6/24(土)、7/15(土)、7/29(土)
いずれも13:30~16:30 @津あけぼの座
- ▶ **個別インタビュー**
8月、ご希望の日程で40~50分程度
@対面(三重大学またはご希望の場所) またはオンライン

〈インプロワークショップ会場〉



▶ 近鉄江戸橋駅より徒歩3分!
(※公共交通機関をご利用ください)

第2期

- ▶ **インプロワークショップ**
11/18(土)、12/2(土)、12/16(土)、12/23(土)
いずれも13:30~16:30 @津あけぼの座
- ▶ **子どもたちとインプロワークショップ**
2024/1/27(土) 13:30~16:30
@三重県総合文化センター・文化会館棟・中会議室
- ▶ **個別インタビュー**
2月、ご希望の日程で40~50分程度
@対面(三重大学またはご希望の場所) またはオンライン
- ▶ **グループインタビュー（1年間の省察）**
3月、2時間程度 @三重大学または津駅付近の公共施設（予定）

【2024年度】

第3期

- ▶ **インプロワークショップ**
6~7月の土曜or日曜、3時間程度、計4回（予定）
@津あけぼの座（予定）
- ▶ **子どもたちとインプロワークショップ**
8月、2時間程度、1回（予定）
@津市または近隣市町の公共施設（予定）
- ▶ **個別インタビュー**
9~10月、ご希望の日程で40~50分程度
@対面(三重大学またはご希望の場所) またはオンライン
- ▶ **グループインタビュー（2年間の省察）**
12月、2時間程度 @三重大学または津駅付近の公共施設（予定）



研究概要

- ・ インプロを学ぶことで参加者の皆さんの「即興的なことば」への恐れがどのように変化するのか、実践内の様子やインタビュー調査から分析・検討します。
- ・ 研究面でお願いしたいことや、お約束（たとえば、個人情報に関することなど）については、[事前説明会](4/22オンライン開催)においても詳しく説明します。



<研究面でのお願い>

- ・ 本プロジェクト期間内(2023年6月~2024年8月のあいだ)に計12回(1期あたり4回)のインプロワークショップ・計2回(2024年1月・8月)の子どもワークショップを行います。それらをビデオカメラで撮影させていただきます。
- ・ 本プロジェクト期間内に計4回の個別インタビュー、計2回のグループインタビューを行います。それらを録音させていただきます。
- ・ 本プロジェクトによって得られた成果は、学術団体および本プロジェクトを助成する博報堂教育財団における発表や論文集等への掲載により、公表されることがあります。

<お約束>

- ・ 本研究は、三重大学教育学部研究倫理審査を受け、承認を得た上で実施するものです。
- ・ 調査データは、すべてのものにパスワードをかける等、園部が責任を持って管理・保管し、園部以外の研究者の目に触れることはございません。また、研究目的以外に使用することもございません。
- ・ 調査データは、本研究期間終了後に削除(破棄)します。
- ・ 本研究によって得られた個人の発言を公表する場合には、必ずご本人の許可を得るように致します。その場合、発言者の特定を防ぐため、匿名にする等の処理を施した上で掲載するように致します。
- ・ 本プロジェクト実践の様子を示す写真の掲載につきましても、ご本人の許可を得られた場合のみ掲載するように致します。
- ・ インタビューにおいて、ご本人の答えたくないことを無理に聞き出すことはしないようにいたします。また、答えたくない旨おっしゃっていただいたとしてもご本人が不利益を被ることは一切ございません。
- ・ 本研究への参加を同意いただいた場合であっても、いつでも参加をやめることができます。途中で辞退されたとしてもご本人が不利益を被ることは一切ございません。
- ・ 本研究終了後、本研究の結果の詳細を知りたい場合は、下記にご連絡いただけましたらお伝えすることが可能です。

<研究協力謝礼>

インタビュー協力謝礼(1回あたりギフト券1,000円分、計6回)、ご自宅から会場までの交通費(1回あたりの上限3,000円(定期券所持区間除く)、計20回)を三重大学の規程に基づきお渡しすることが可能です。



参加までの流れ (2023年4月~5月)

▶ 4月… メンバー募集開始

事前説明会

4月22日(土)14:00~15:00 @オンライン(Zoom)

- ・ 実践と研究の概要、研究倫理事項(個人情報の扱い等)について詳しく説明します。
- ・ [事前説明会]への参加申込は、下記フォームからお願いします。【※切: 4/21(金)昼12:00】

[事前説明会]参加申込フォーム ▶ <https://forms.gle/vBwkWtBXZXLVv5dF6>

- ▶ 入力いただいたかたには、前日4/21(金)午後Zoomの招待メールをお送りします。もし当日の朝になっても招待メールが届かない場合は、大変お手数ですが園部までお問い合わせください。
- ▶ [事前説明会]に参加できないかた向けに、個別説明を行うことも可能です。ご希望の場合、園部までお知らせください。

▼ [事前説明会]
参加申込フォーム



仮申込

- ・ [事前説明会](または個別説明)にて、[仮申込]用フォームのURLをお伝えします。
- ・ メンバー参加を希望されるかたは、【4月30日(日)まで】に、[仮申込]用フォームへの入力をお願いします。
- ・ [仮申込]を確認後、[本申込]にむけた[最終説明]や[事前インタビュー](個別で実施)の日程のご相談メールを園部からお送りします。

▶ 5月… **[本申込]**に向けた**[最終説明]**と**[事前インタビュー]**(上旬) → チームメンバー確定(中旬)

最終説明

- ・ [事前説明会]で説明した重要事項を书面を通じて改めてお一人お一人に説明します。(所要時間: 約10分)
- ・ 説明内容をご了承いただける場合、【同意書】に記入していただきます。
- ・ 【同意書】の提出をもって**[本申込]**となります。
- ・ もちろん、この[最終説明]を聞いた後に“【本申込】はしない”という選択も可能です。

インタビュー

- ・ 【同意書】を提出=**[本申込]**してくださったかたには、その後[事前インタビュー]にご協力いただきます。(所要時間: 約50分)
- ・ チームメンバー確定後、交通費支給の手続き等についてご連絡します。(5月中旬を予定)

※ もし募集人数より多くのかたに【本申込】をいただいた場合、この[事前インタビュー]の内容(特に、フル参加可能か否か)をもとにメンバーを選抜させていただくことがあります。

▶ 6月… チーム結成 → ワークショップ始動!

Q&A



Q 参加するためにお金はかかる？

A 参加費等を徴収することは一切ありません。ご自宅から会場までの交通費については、1回あたり上限3,000円の範囲内で三重大学の規程に基づき支給可能です(定期券所持区間を除く)。また、インタビュー協力謝礼として、1回あたり1,000円分のギフト券をお渡します。ただ、連絡手段として用いるメール等のデータ通信料についてはお支払いすることができません。

Q プロジェクト2年目(2024年度)には大学を卒業する4年生や大学院2年生でも参加できる？

A このプロジェクトに関心をおもいただけるかたでしたら大歓迎です！4年生と院2年生のメンバーのかたは、2年目(2024年度)は初任教师として教壇に立たれていると思います。2年目はおしごとを優先してプロジェクトから離れるのもOKですし、無理のない範囲でそのままメンバーとしてご参加いただけるのもとても嬉しいです。

Q 「スケジュール」に書かれている日程・回数以外で、プラスで活動が入ったりする？宿題、ある？

A 原則、入りません。「スケジュール」に書かれた日程・回数で完結するような進行を心がけます。ただ、感染症の拡大等、状況によっては回数や実施形態が変化する可能性はゼロではありません。その場合、参加者の皆さんの安全を最優先し、無理のないかたちで実施の可能性を探ります。宿題(実践時間外で行う必要のある課題等)も用意していません。

Q フル参加できないかもしれないけれど…？

A 可能でしたらほんとは全てに参加していただきたいですが、数回のお休みでしたら大丈夫です。もちろん体調不良や、いわゆる「公欠」に値するようなもののお休みは全く問題ありませんし、教育実習や教員採用試験等と重なっている場合も無理のないかたちで参加してください。

ただ、できれば、調整可能な他のご予定(例えばアルバイトやサークル活動など)よりもこのプロジェクトの活動を優先してくださるかたにメンバーになっていただけるととても嬉しいです。もし募集人数(10名)以上のお申込をいただいた場合、フル参加できるかたを優先させていただく可能性があることもご了承ください。

Q 演劇経験もないし、人前で表現することが苦手だけれど大丈夫？

A 全く問題ありません。むしろ演劇経験のないかたであっても気軽に取り組みるところに「インプロ」のよさがあります。また、私は参加者のかたに「表現を強制する」ことが好きではなく、そうならないように心がけています。人前で表現することが苦手なひとがいるとしたら、どうしたらそのひとが無理なくたのしく表現できるような環境をつくりだせるか、ということに関心をもっています。ぜひこのプロジェクトでそのあたりを一緒に探究してほしいと考えています。

Q 4/22(土)の事前説明会、すでに別の予定が入っています…

A どうかそのご予定を優先してください。4/22の事前説明会に参加できないかたには、別途個別説明を実施しますので、その旨園部までメールをいただけますと幸いです。

イラスト: 黒木 歩

お問い合わせ／プロジェクト責任者

園部友里恵(そのべゆりえ)



三重大学大学院教育学研究科准教授／教育学部学校教育講座(兼任)「表現教育研究室」

1988年三重県松阪市生まれ。2018年東京大学大学院教育学研究科博士課程修了。博士(教育学)。博士課程院生時代には、高齢者インプロ集団「くるる即興劇団」を結成し、「老いとインプロ」のアクション・リサーチを進めてきた。2016年度に三重大学着任後、「教師教育とインプロ」をテーマに、現職教員や教職志望学生とともにインプロの実践と研究を続けている。著書に『インプロがひらく「老い」の創造性:「くるる即興劇団」の実践』(単著)、『人生100年時代の多世代共生』(共著)など。

メール ▶ sonobe@edu.mie-u.ac.jp

ウェブサイト ▶ <https://yuriesonobe.com/>

助成:

博報堂教育財団・第18回児童教育実践についての研究助成
研究タイトル「子どもたちの「即興的なことば」を引き出す教職志望学生の養成に関する実践的研究」
研究期間 2023年4月1日～2025年3月31日

博報堂教育財団

Hakuhodo Foundation